男子ホッケーU21日本代表チーム
日露親善試合(ロシア・エカテリンブルク)

日　付	2017年7月7日　18:45～　:		
場　所	ロシア・エカテリンブルク	天　候	雨
試　合	第1戦	通算結果	日本　0勝1敗

RESULT

Country			Country
日本 JAPAN	1	0 － 1 (0 － 0 0 － 1) 1 － 1	3	ディナモ Dinamo

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
16	1	野　井　辰　真			
✓	2	高　野　雄　介			
✓	3	稲　山　　巧			
✓	5	和　田　吉　広			
✓	6	井　関　渉　二			
✓	7	竹　林　浩　斗			
3	8	米　田　一　輝			
✓	9	小　澤　航　太			
✓	10	池　田　　瑞			
✓	11	渡　部　楽　夢			
3	12	森　下　雄　太			
3	13	高　橋　洋　介			
3	14	山　口　滉　太			
✓	15	小　川　恭　平			
✓	16	加　藤　凌　聖			
3	17	永　吉　　拳			
✓	18	為　國　龍　次			
Coach		長　屋　恭　一			
Manager		三　澤　孝　康			
UMPIRE					

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
Coach					
Manager					
UMPIRE					

Team	Minute	Name	Action	Score
日本	53	為國　龍次	FG	1対2

Team	Minute	Name	Action	Score
ディナモ	2		FG	0対1
ディナモ	40		FG	0対2
ディナモ	60		FG	1対3

日露親善試合第1戦は強い雨が降り、気温が10°という厳しいコンディションの中、試合が開始される。開始2分、日本のDFのレシーブミスからGKと1対1の場面を作られ、開始早々に先制点を許す。その後、日本は流れを作ることができないまま1Q終了となる。2Qに入り、反撃したい日本だが、簡単にシュートまでは許してくれない展開が続く。25分にはサークル進入し、PCを獲得するも得点することができない。28分、相手にサークル進入を許し、PCを与えるが、ここはGK野井（NO、1）のファインセーブにより追加点を許さない。そのまま2Q終了となる。3Qに入り、同点ゴールを奪いたい日本は38分PCを獲得する。このPCを稲山（NO, 3）が強烈なフリックシュートを打つも相手GKのファインセーブにより得点することができない。このまま攻め続けたい日本だが、40分右サイドからのサークル進入を許し、折り返しボールに反応した相手のシュートを止めることができず、追加点を与えてしまい、0対2のまま3Qが終了となる。4Qに入り、運動量が落ちてきた相手に対し、前線から早いプレスを仕掛ける展開に持ち込んだ日本は53分、為国（NO、18）のリバースシュートがゴールとなり、点差を1点差とする。その後、何度も決定的なチャンスを作るも堅い相手DF陣を崩しきれないまま、時間が経過する。何とか同点に追いつきたい日本だが60分、相手にカウンターを許し、失点され、1対3のスコアで試合が終了した。最終的に敗戦となったが、チームのパフォーマンスは時間の経過と同時に向上しており、次戦の結果が期待できる試合となった。次戦は平成29年7月8日（土）15：30（日本時間19：30）の予定にて開始される。

日本	5	シュート数	7	ディナモ
	4	PC数	2	

次戦（第2戦）　7月8日 15：30　～　日本対ディナモ

校閲：男子U21ヘッドコーチ　長屋　恭一

記責：男子U21コーチ　朱光珍